

## 南市民図書館等の暫定移設について

南市民図書館につきましては、6月1日の藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会におきまして、現在の建物が公共施設に相応しい施設環境ではないことから、今後の使用継続を断念し、藤沢駅周辺民間施設への暫定移設を行うことを報告いたしました。

このたび、南市民図書館の暫定移設先として候補地が決まりましたので、報告するものです。

### 1 南市民図書館の暫定移設

#### (1) 南市民図書館暫定移設に至った要因

- ア 設置後54年の経年劣化による施設の老朽化が進んでいること。
- イ 現施設は、スキップフロア構造により建物内部に段差があり、公共施設に相応しいバリアフリー環境への改善が困難であること。
- ウ 現在の利用状況を踏まえると、長期間の閉館は市民サービスの低下に繋がるため、南市民図書館再整備期間中の暫定移設が避けられないこと。
- エ 藤沢市図書館の将来像を検討するために設置された、「藤沢市これからの図書館検討委員会」から、南市民図書館の再整備に時間を要する場合には、藤沢駅周辺施設への仮移転を求める提言がされたこと。

#### (2) 暫定移設先の選定条件

- ア 現在の南市民図書館の機能を維持するために必要な施設面積の確保が可能で、膨大な蔵書資料の荷重に耐えられる構造であること。  
(現施設の利用面積約1,300㎡)
- イ バリアフリーの環境が整えられていること。
- ウ 早期の移設と南市民図書館再整備期間中の利用継続が可能であること。

#### (3) 暫定移設先の検討結果

藤沢駅周辺民間施設への暫定移設を行うことについては、図書館協議会や利用団体へ報告するとともに、図書館ホームページにより市民への周知を行ってまいりました。そのうえで、選定条件を満たし、搬入動線確保が可能な施設であるか等の検討を行った結果、「小田急百貨店藤沢店6階」ワンフロア(約1,900㎡)を暫定移設先の候補地といたしました。

#### (4) 今後の対応

暫定移設先での開設に向けては、市民のニーズを把握するため意見聴取に努めます。お寄せいただいたご意見・ご要望等につきましては、今後の再整備等へも参考としてまいります。

#### (5) 現南市民図書館の利活用

暫定移設後の現南市民図書館の空き施設につきましては、藤沢市公共資産活用等検討委員会の中で、活用の有無も含め、今後検討してまいります。

## 2 市民ギャラリーの暫定移設

### (1) 暫定移設に至るまでの経過

藤沢市公共施設再整備基本方針では、「公共施設の機能集約・複合化による施設数の縮減」を、基本的な考え方の一つに位置付けています。

市民ギャラリーは、その設置目的から、市民会館及び南市民図書館の再整備における複合化対象施設になり得ると判断し、今後のあり方について検討してきました。

また、来館者数の伸び悩みや高額な年間維持費について課題があり、改善が必要な状況となっております。

これらの課題を解決するために、市民会館の再整備までの間については現在の利便性を維持することを前提に、利用団体等に説明会や意見聴取を行うなど合意形成に努めたいと暫定移設を行うことといたしました。

### (2) 暫定移設先の検討結果

暫定移設先については、藤沢駅前に立地し、現施設と同規模の市民利用スペースの確保が可能で、同程度の利便性が維持できる可能性があることから、南市民図書館の暫定移設候補地である「小田急百貨店藤沢店6階」への移設を検討いたしました。

検討の結果、上記に加えて南市民図書館との複合化による集客面での効果や、共有スペースの効率的活用により賃借料の低減も図られ、かつ同施設内で搬入動線が確保できることから、南市民図書館と同一フロアを暫定移設先の候補地といたしました。

### (3) 今後の対応

暫定移設先での開設に向けては、搬入方法などの施設運用面について、利用団体等からのニーズ把握に努めます。いただいたご意見・ご要望等につきましては、可能な限りその運営に反映してまいります。

### 3 今後のスケジュール（予定）

平成30年12月	市議会12月定例会にて暫定移設先の配置について報告及び補正予算（設計負担金）案を提出
平成31年 2月	市議会2月定例会にて移転後の南市民図書館・市民ギャラリーについて報告及び補正予算（工事負担金）案を提出
4月～6月	南市民図書館休館（移設準備期間）
7月	南市民図書館開館 市民ギャラリー移転・供用開始

以 上

（事務担当 生涯学習部総合市民図書館，文化芸術課）